

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-126855

(43) 公開日 平成4年(1992)11月18日

(51) Int.Cl.⁵

B 4 1 F 35/06

識別記号

庁内整理番号

7119-2C

F I

技術表示箇所

審査請求 有 請求項の数1(全2頁)

(21) 出願番号 実願平3-43270

(22) 出願日 平成3年(1991)5月14日

(71) 出願人 590001717

ニツカ株式会社

東京都板橋区常盤台2-20-18

(72) 考案者 菱沼 徹

東京都板橋区常盤台2-20-18 ニツカ株式会社内

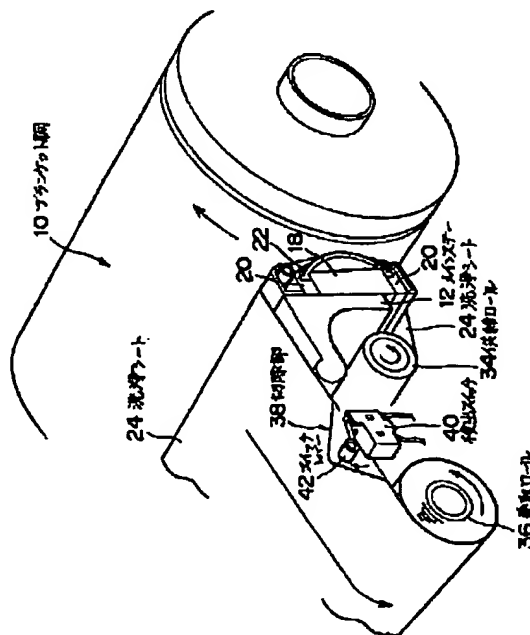
(74) 代理人 弁理士 村上 友一 (外1名)

(54) 【考案の名称】 印刷機ドラムの洗浄シート供給装置

(57) 【要約】

【目的】 供給ロールから供給される洗浄シートの終端を正確に検出することができ、洗浄シートを無駄なく使用させる。

【構成】 洗浄シート供給装置は、印刷機ドラムを払拭する洗浄シートを供給ロールから繰り出してドラムへの圧着部に通した後に巻取りロールに巻取ようになっていく。前記供給ロールから繰り出される洗浄シートの繰り出し終端域で当該洗浄シートの一部を切除しておき、この切除部分の走行経路にシートと接触する検出スイッチを設ける。洗浄シートの繰り出し終端に達すると、前記切除部が検出スイッチにより検知され、検出信号を出力して確実にシート終端を検出することができる。



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 印刷機ドラムを払拭する洗浄シートを供給ロールから繰り出してドラムへの圧着部に通した後に巻取りロールに巻取る洗浄シート供給装置において、前記供給ロールから繰り出される洗浄シートの繰り出し終端域で当該洗浄シートの一部を切除しておき、この切除部分の走行経路にシートと接触する検出スイッチを設けて洗浄シートの繰り出し終端を検出可能としたことを特徴とする印刷機ドラムの洗浄シート供給装置。

【図面の簡単な説明】

【図1】 実施例に係る洗浄シート供給装置の要部構成を示す斜視図である。

【図2】 同装置の断面構成図である。

【図3】 従来の洗浄シート供給装置における終端検知手

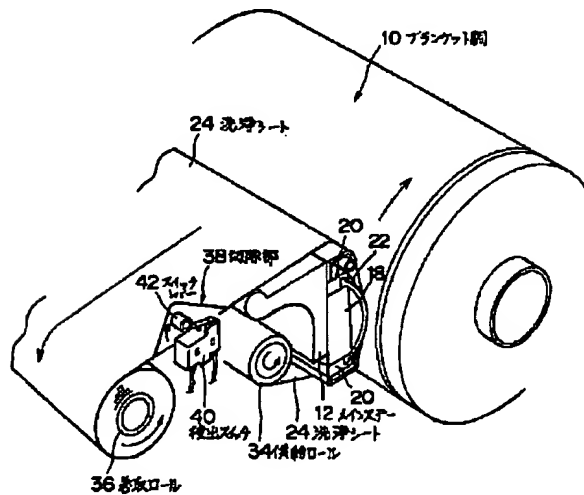
2

段の模式図である。

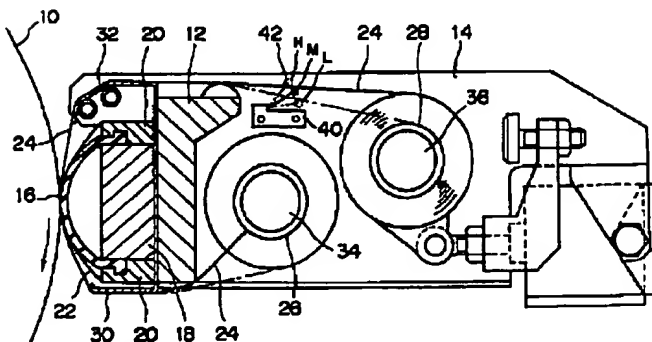
【符号の説明】

10	ブランケット胴
12	メインステータ
16	ゴムシート
24	洗浄シート
26	供給ロール
28	巻取りロール
30、32	シートガイド板
34	繰り出し軸
36	巻取り軸
38	切除部
40	検出スイッチ
42	スイッチレバー

【図1】



【図2】



【図3】

